

杉並区立高井戸中学校



アンネのバラ委員会

活動内容

●月2回の活動があります。1回はアンネのバラサポーターズの方々との活動です。花から摘みやつぼみ取、挿し木や寒肥入れ、剪定など、季節やバラの成長具合に応じた活動をします。杉並区環境ネットワークの方々と三井の森で腐葉土作りをしたり、バラを使ったフラワーアレンジメントをしたりもします。

もう1回は、3つのグループに分かれての生徒主体の活動です。アンネのバラを学校や地域の方に広めていく「広報」チーム、成長の様子を記録する「研究」チーム、アンネのバラを用いた楽しいイベントを企画する「レク」チームです。

●近隣の中学校や公共施設等に、アンネのバラの株分けを行っています。

●朝や夏休み中の水やりを行っています。

●春と秋の一般公開では、アンネのバラサポーターズの方々と協力して、受付作業やバラの説明、展示物の案内等もしています。

●アンネのバラが高井戸中学校にやってきてから、50周年を迎えました。

50th 
Souvenir d'Anne Frank



↑投票により決定した、アンネのバラをモチーフにしたキャラクター「ばらっち」です。

令和7年度卒業生がデザインしました。



↑在校生が作成したポスターです。

●バラの株分けの様子



●アンネのバラ一般公開の様子



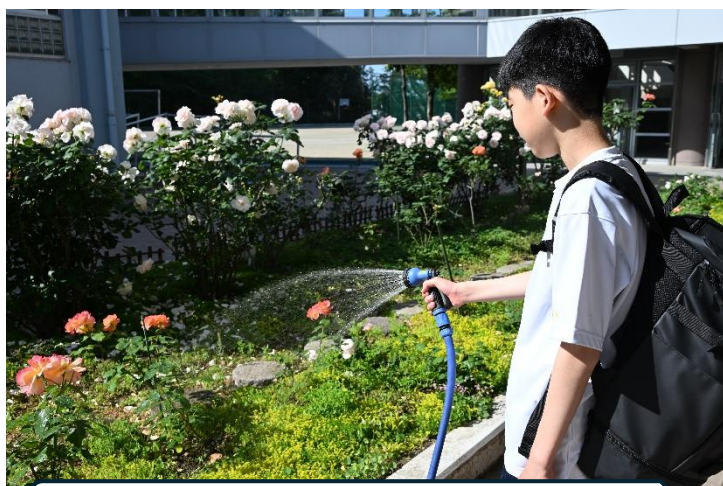
今年の春の公開は、過去最高の2700名の方にご来場いただきました！

●アンネのバラの作業の様子



アンネのバラサポーターズや地域の方々の力を借りて、バラの育成のお手伝いをします。





暑い日の水やりは欠かせません。



花の咲いていない冬の作業も大切です。



委員会の卒業生にバラの鉢を贈呈します。



フラワーアレンジメントも行います。

広報 すぎなみ

Suginami

4/15

みどり豊かな 住まいのまち

高井戸中学校

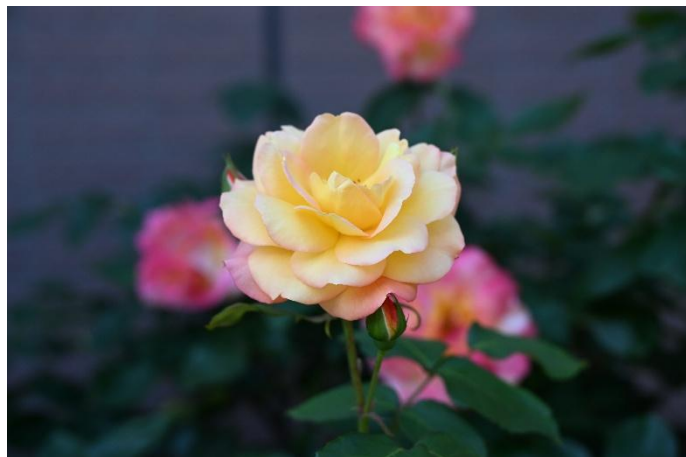
アンネのバラを受け継ぐ人々

アンネの父オットー氏が送られた文集「暗い炎の後に」



アンネの父オットー氏に送られた文集「暗い炎の後に」

アンネのバラの育成に、ご尽力いただいているアンネのバラサポーターズの皆様や、アンネのバラが高井戸中学校にやってくるきっかけを作った卒業生の皆様が、今年4月の広報すぎなみの「すぎなみビト」として紹介されています。アンネのバラがどのようにして高井戸中学校にやってきて、受け継がれてきたのかが書かれています。



アンネのバラは、薄い黄色、オレンジ色、ピンク色と色が変わる四季咲きのバラです。春は大きな花、秋は小さめですが、色鮮やかな花が咲くのが特徴です。また、兄弟株のセントコルベ、プレイのほか、顔の大ききくらいのピース、香りが強いミスターリンカーンの他、ノックアウト、プリンセスミチコなど、さまざまなバラが植えられています。

